

**NSG**  
**GROUP**



# NSG グループ

## 2013年3月期第2四半期決算報告

(2012年4月1日～9月30日)

日本板硝子株式会社  
2012年10月31日

吉川 恵治

代表執行役社長兼CEO

クレメンス・ミラー

代表執行役副社長兼COO

マーク・ライオンズ

代表執行役CFO

# 2013年3月期第2四半期決算報告

(2012年4月1日～9月30日)



## アジェンダ

要点

決算概要

事業状況

リストラクチャリング施策の進捗

まとめ

## 要点：2012年4月-9月



- 2012年8月2日に発表した業績見通しどおりの上期業績
- 通期業績見通しは変更なし
- 欧州を中心とした厳しい市場環境が継続
- リストラクチャリング施策は計画通り進捗

# 2013年3月期第2四半期決算報告

(2012年4月1日～9月30日)



## アジェンダ

要点

決算概要

事業状況

リストラクチャリング施策の進捗

まとめ

# 連結損益計算書



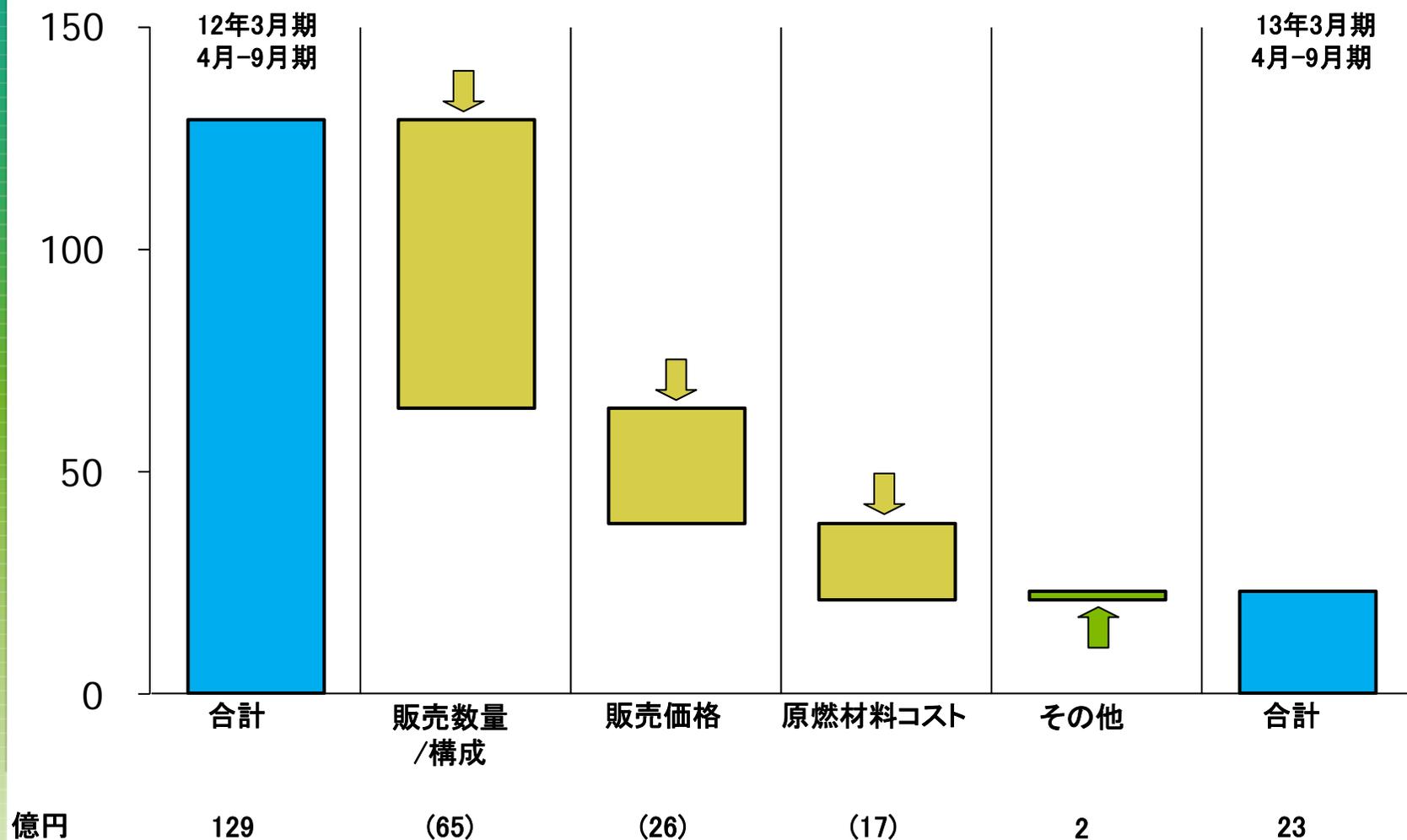
(億円)	13年3月期 4月-9月期	12年3月期 4月-9月期	前年比
売上高	2,607	2,885	-10%**
無形資産償却と個別開示項目前営業利益	23	129	
償却費*	(33)	(37)	
個別開示項目前営業利益(損失)	(10)	92	
個別開示項目	(101)	-	
営業利益(損失)	(111)	92	
金融費用(純額)	(68)	(71)	
持分法による投資利益	2	43	
税引前利益(損失)	(177)	64	
当期利益(損失)	(166)	63	
親会社の所有者に帰属する当期利益(損失)	(169)	57	
EBITDA	164	290	-43%

\*ピルキントン買収に伴って発生した無形資産の償却のみを考慮

\*\*為替変動を除くと-5%

市場環境は厳しい状況が継続

# 個別開示項目前営業利益差異分析 (無形資産償却前)



大幅な市場の悪化

## 個別開示項目



	13年3月期 4月-9月期 (億円)
リストラクチャリング費用 (雇用契約の終了にかかる費用を含む)	(67)
有形固定資産等の減損損失	(38)
その他	4
	<u>(101)</u>

- リストラクチャリング費用 : 2012年9月末までに計1,750人を削減
- 減損損失の大部分はイタリア、ベニスのフロート資産

リストラクチャリング施策は計画通り進捗

# 連結キャッシュフロー



(億円)	13年3月期 4月-9月期	12年3月期 4月-9月期
当期利益(損失)	(166)	63
減価償却費	175	198
運転資本の増減	24	(208)
法人所得税支払額	(32)	(29)
その他	(27)	(143)
<b>営業活動によるキャッシュフロー</b>	<b>(26)</b>	<b>(119)</b>
固定資産の取得	(157)	(174)
その他	8	(20)
<b>投資活動によるキャッシュフロー</b>	<b>(149)</b>	<b>(194)</b>
<b>フリーキャッシュフロー</b>	<b>(175)</b>	<b>(313)</b>

運転資本は改善

## 主要財務指標(KPI)



	<u>2012年9月末</u>	<u>2012年3月末</u>
ネット借入(億円)	3,610	3,512
ネット借入/EBITDA	10.6x	7.6x
ネット借入/純資産比率	2.8	2.0
	<u>13年3月期 第2四半期</u>	<u>12年3月期 第2四半期</u>
EBITDA/インタレスト・カバレッジ	2.4x	4.1x
営業利益率*	0.9%	4.5%

\*ピルキントン買収に伴って発生した無形資産の償却のみを考慮

## 市場環境を反映した主要財務指標(KPI)

2012年10月31日 | 2013年3月期第2四半期決算報告

# 2013年3月期通期業績見通し



(億円)	2013年3月期 上半期(実績)	2013年3月期 下半期	2013年3月期 通期
売上高	2,607	2,693	5,300
無形資産償却と個別開示項目前営業利益	23	77	100
償却費*	(33)	(37)	(70)
個別開示項目前営業利益(損失)	(10)	40	30
個別開示項目	(101)	(109)	(210)
営業利益(損失)	(111)	(69)	(180)
金融費用(純額)	(68)	(82)	(150)
持分法による投資利益	2	28	30
税引前損失	(177)	(123)	(300)
当期損失	(166)	(104)	(270)
親会社の所有者に帰属する当期損失	(169)	(111)	(280)

\*ピルキントン買収に伴って発生した無形資産の償却のみを考慮

通期業績見通しは変更なし

# 2013年3月期第2四半期決算報告

(2012年4月1日～9月30日)



## アジェンダ

要点

決算概要

事業状況

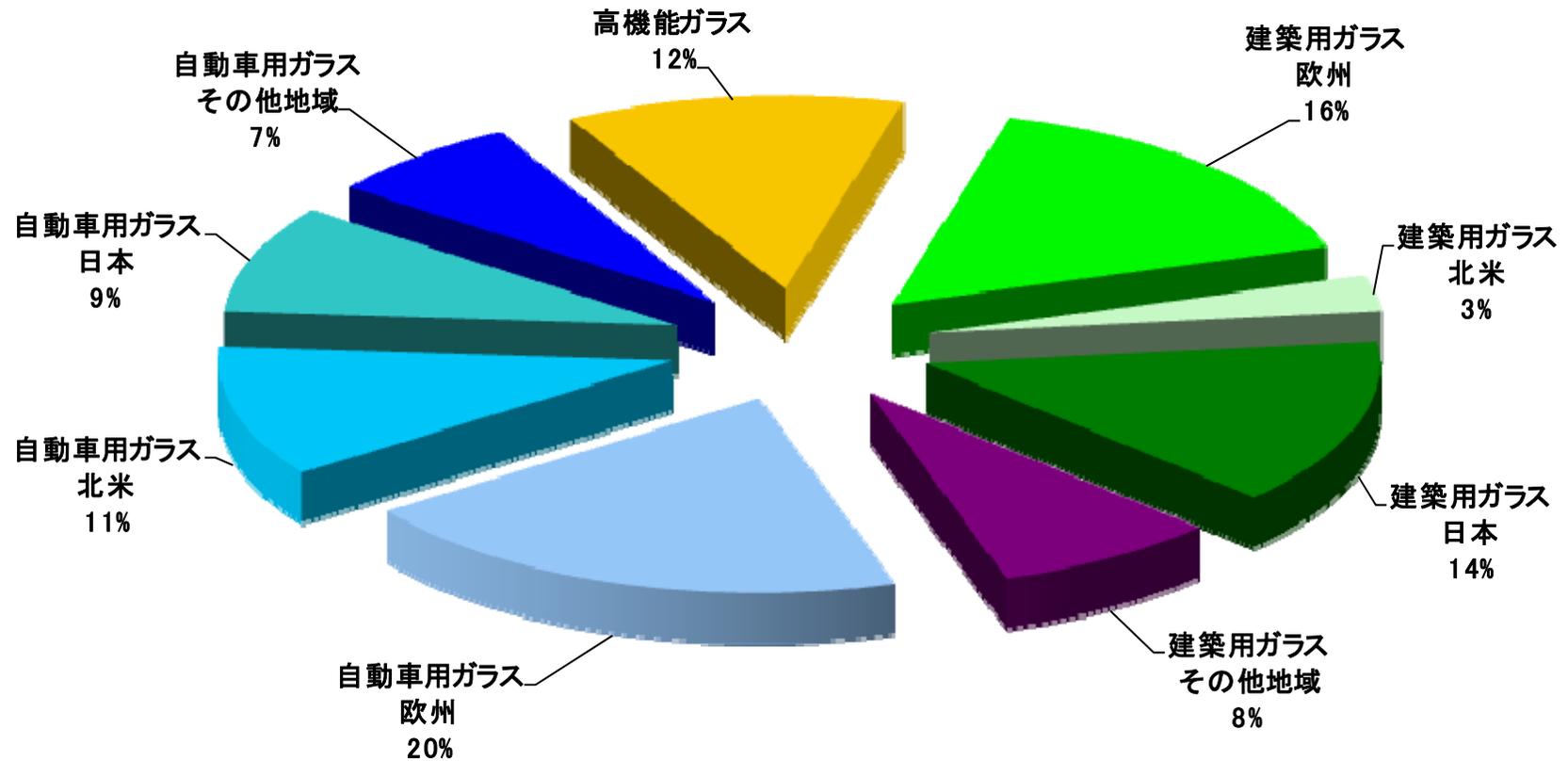
リストラクチャリング施策の進捗

まとめ

# 事業別売上高



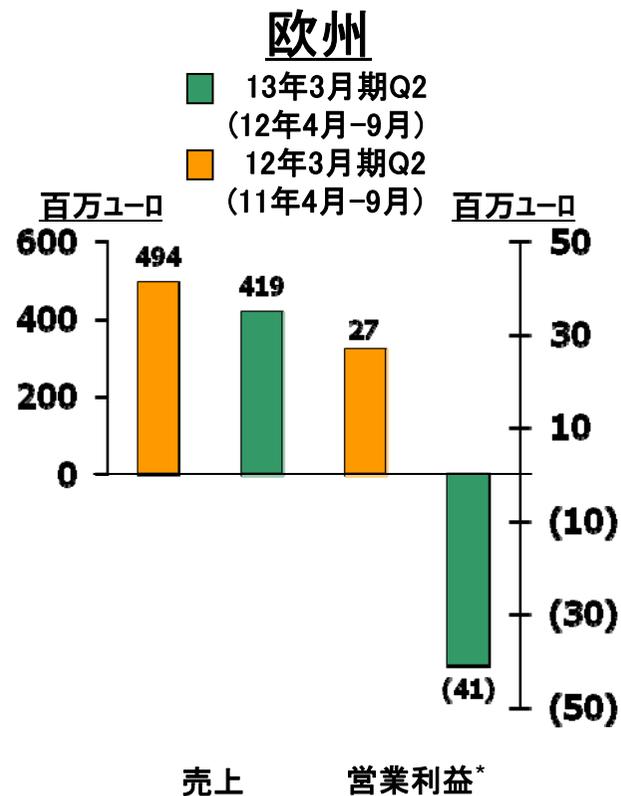
2,607億円



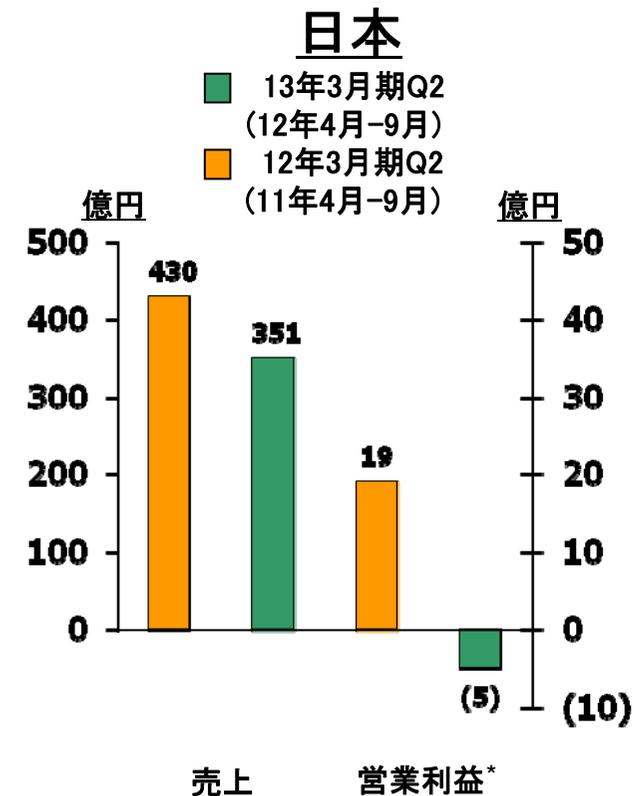
2013年3月期  
(4月-9月)

# 建築用ガラス事業

## 2012年3月期第2四半期との比較



- 数量および価格は前年度の水準を下回る
- ソーラーの出荷が前年度に比べ減少
- 供給能力削減は実行中
- 当第2四半期に値上げを実施



- 国内建築需要は横ばいだが、当第2四半期に回復の兆候
- ソーラーの出荷が前年度に比べ減少

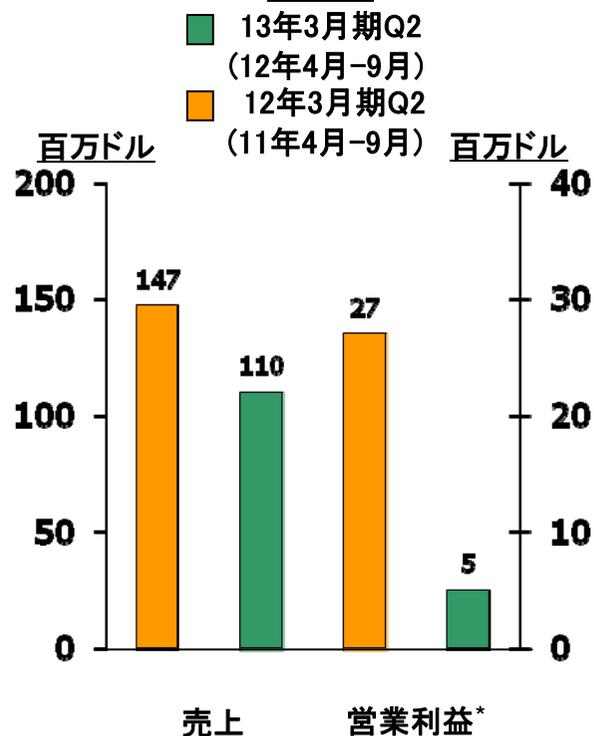
\*個別開示項目前営業利益

# 建築用ガラス事業

## 2012年3月期第2四半期との比較

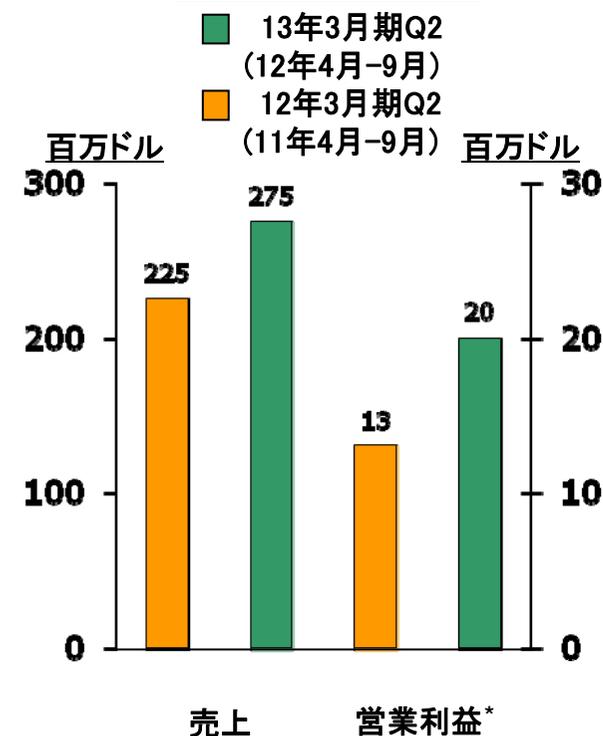


### 北米



- 国内建築需要は横ばいだが、回復の兆候
- ソーラーの出荷が前年度に比べ減少

### その他地域\*\*



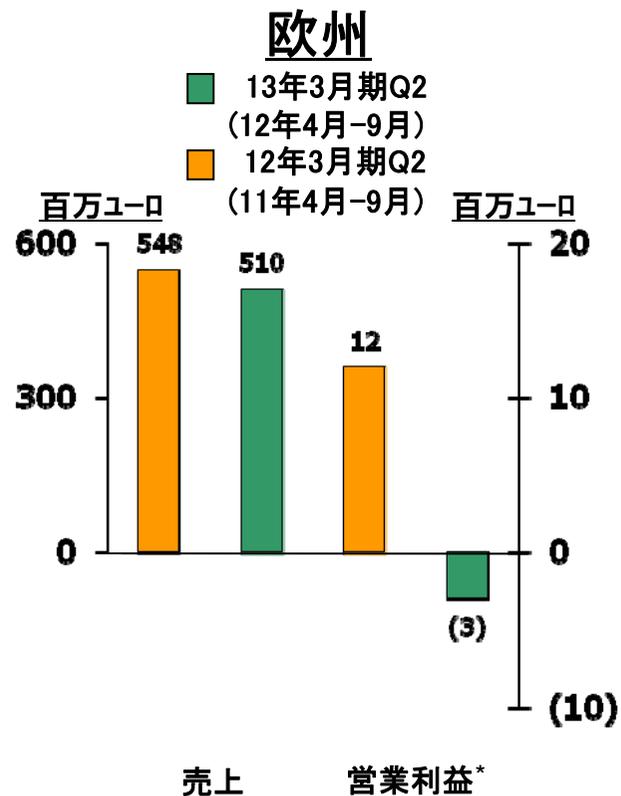
- ベトナムでのソーラー用TCOガラス出荷増により増収
- 南米事業の数量は前年並み
- 東南アジア市場は厳しい環境継続

\*個別開示項目前営業利益

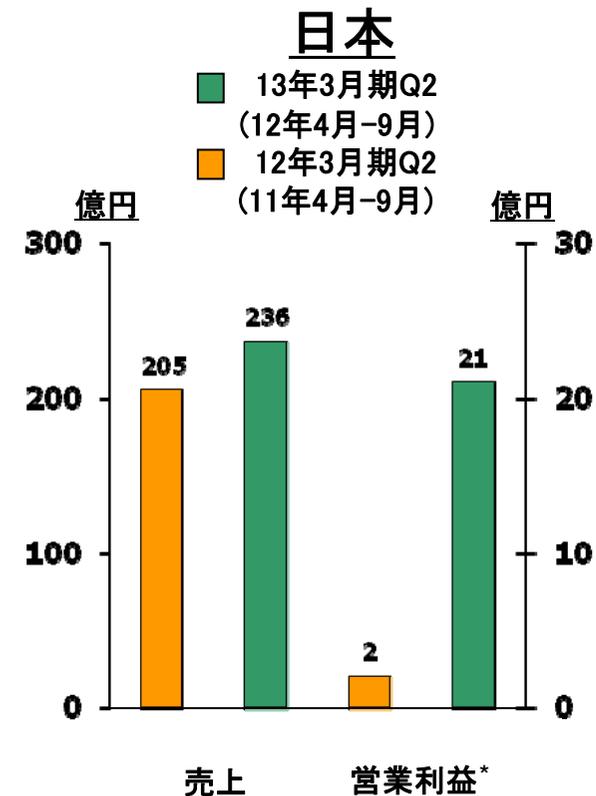
\*\*その他地域は、アルゼンチン、チリ、中国、マレーシアおよびベトナム

# 自動車用ガラス事業

## 2012年3月期第2四半期との比較



- ・ 需要減少により減収減益



- ・ 前年度下期からの需要回復が継続し、需要は堅調

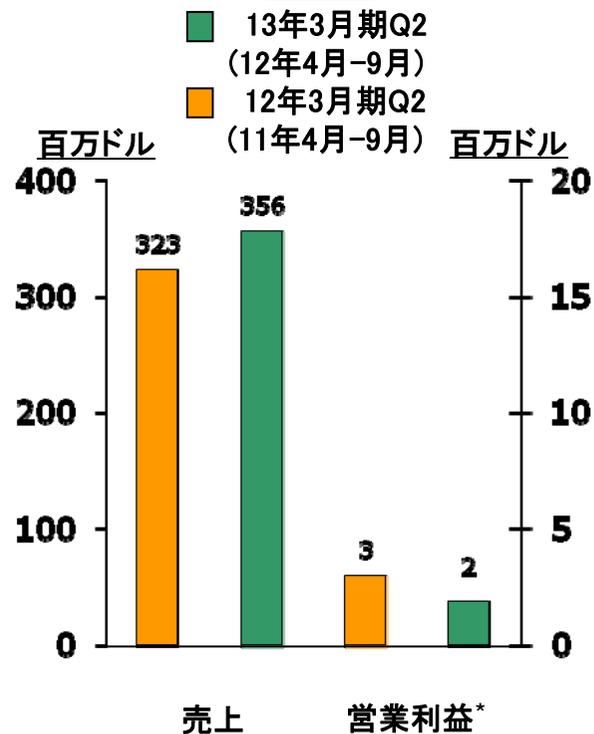
\*個別開示項目前営業利益

# 自動車用ガラス事業

## 2012年3月期第2四半期との比較

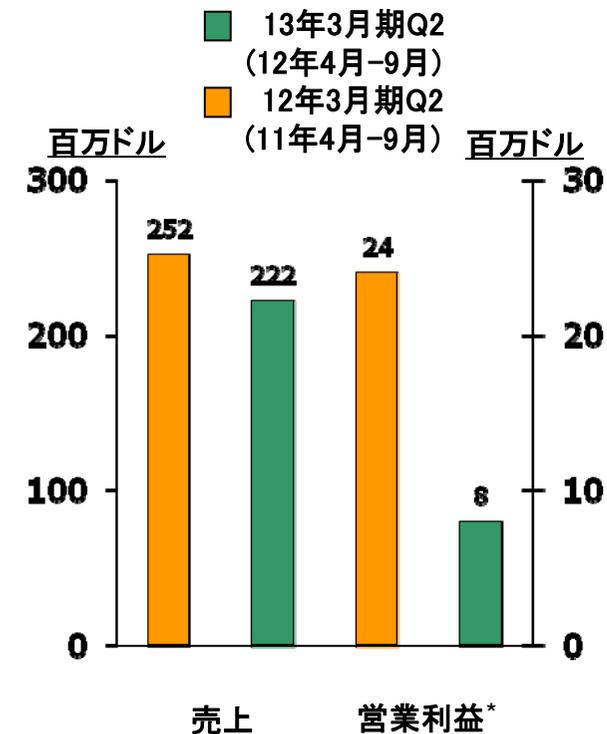


### 北米



- 数量増加により増収
- 収益性は依然として低調

### その他地域\*\*



- 南米市場は引き続き厳しい状況
- 中国および東南アジアの需要は減速

\*個別開示項目前営業利益

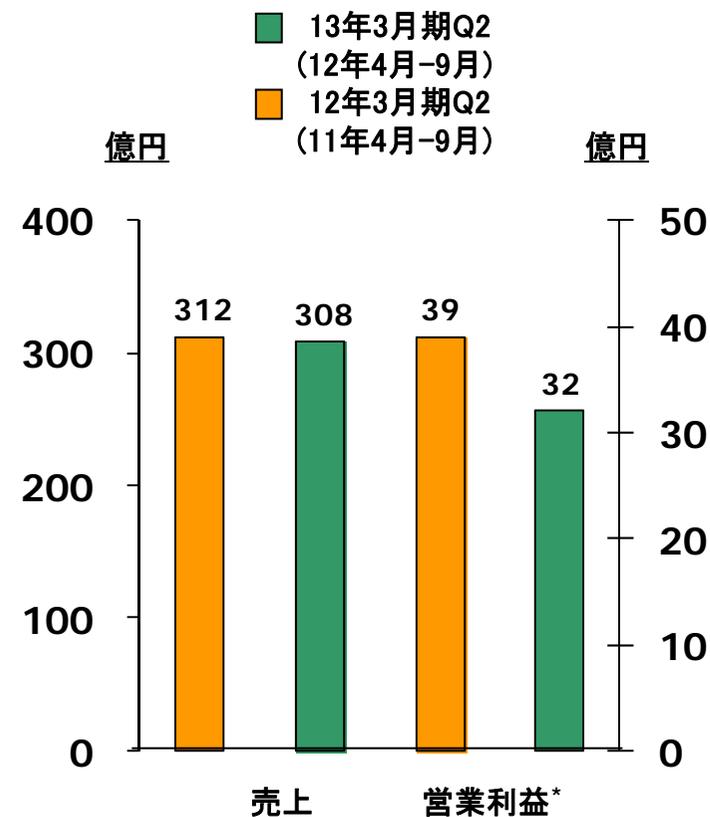
\*\*その他地域は、ブラジル、アルゼンチン、マレーシアおよび中国

# 高機能ガラス事業

## 2012年3月期第2四半期との比較



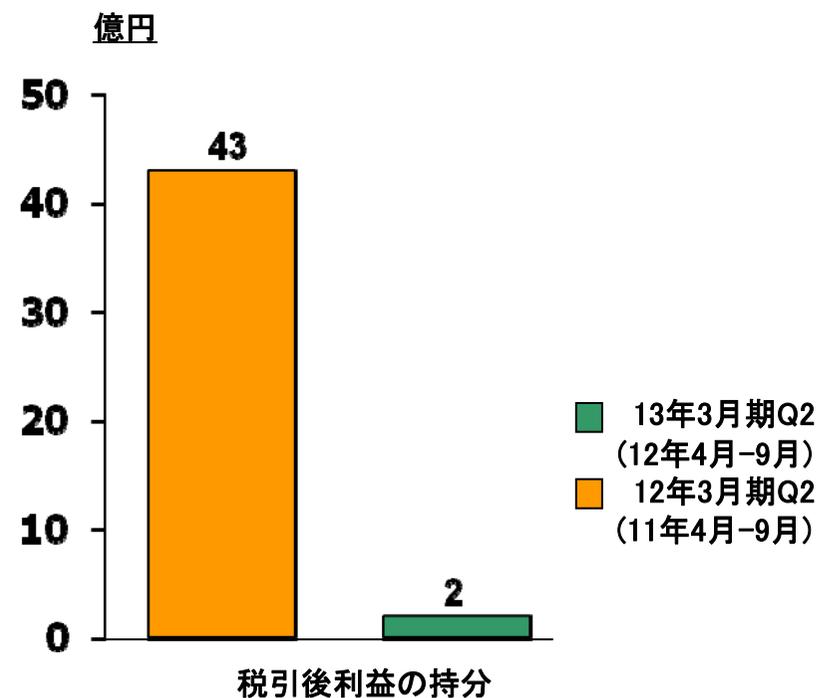
- スマートフォンやタブレットPCの消費者需要は旺盛
- エンジンタイミングベルト用グラスコードの売上は、欧州では自動車業界の状況に沿って軟化
- オフィス用プリンター市場は需要改善



\*個別開示項目前営業利益

## 持分法適用会社

- 需要減および価格低下によりセブラセの利益は低下
- 中国の持分法適用会社は減益



# 2013年3月期第2四半期決算報告

(2012年4月1日～9月30日)



## アジェンダ

要点

決算概要

事業状況

リストラクチャリング施策の進捗

まとめ

# リストラクチャリング施策概要



## 実施項目

- 生産能力の削減
  - 欧州建築用フロート生産能力を30%削減
  - 北米建築用フロート生産能力を25%削減
- 間接費削減
  - 25%の上級管理職人員削減
- 生産効率化施策を実行中
- キャッシュフロー改善への取り組み
  - 運転資本の削減
  - 有形固定資産償却費以下での設備投資
  - ノンコア資産の売却

リストラクチャリングによる250億円/年の収益性改善に向けて計画進行中

## リストラクチャリング施策



8月2日以降、着手した施策は以下のとおり

- フィンランド及びスウェーデンの自動車用ガラス加工拠点閉鎖を提案
- オランダの建築用ガラス川下加工拠点2工場を閉鎖
- UKの建築用ガラス川下加工拠点2工場を閉鎖
- 欧州のサポート部門を低コスト国へ移転
- 全地域において間接費用の削減を更に進める

リストラクチャリング施策および生産性改善は計画通り進捗

# 2013年3月期第2四半期決算報告

(2012年4月1日～9月30日)



## アジェンダ

要点

決算概要

事業状況

リストラクチャリング施策の進捗

まとめ

## まとめ



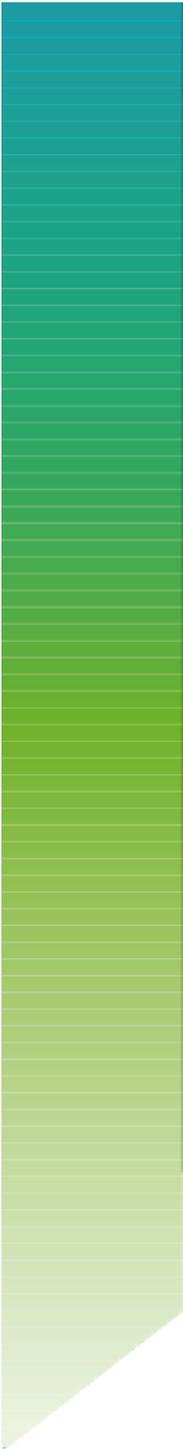
- 上期業績は欧州を中心とした厳しい市場環境を反映
- 通期業績見通しは変更なし
- リストラクチャリング施策および生産性改善は計画通り進捗
- 短期的な戦略としては、収益性の改善に注力。付加価値製品は、長期的な成長計画の鍵

## ご注意



当資料の業績見通しは、当社が現時点で入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提にもとづいており、実際の業績は見通しと異なる可能性があります。その要因の主なものとしては、主要市場（欧州、日本、北米、アジア等）の経済環境及び製品需給の変動、為替相場の変動等があります。

日本板硝子株式会社



補足資料

## 事業部門別・地域別売上高 (2012年4月1日～9月30日)



(億円)	日本	欧州	北米	その他地域	合計
建築用ガラス	351	423	88	219	1,081
自動車用ガラス	236	514	284	177	1,211
高機能ガラス	187	28	4	89	308
その他	6	1	0	0	7
合計	780	966	376	485	2,607

## 償却前 営業利益\*

(2012年4月1日～9月30日)



(億円)	日本	欧州	北米	その他地域	合計	営業利益率
建築用ガラス	(5)	(41)	4	16	(26)	-2%
自動車用ガラス	21	(3)	2	7	27	2%
高機能ガラス	25	4	0	3	32	10%
その他	(15)	5	0	0	(10)	
合計	26	(35)	6	26	23	1%
営業利益率	3%	-4%	2%	5%	1%	

\*: 無形資産償却と個別開示項目前営業利益

## 償却後 営業利益\*

(2012年4月1日～9月30日)

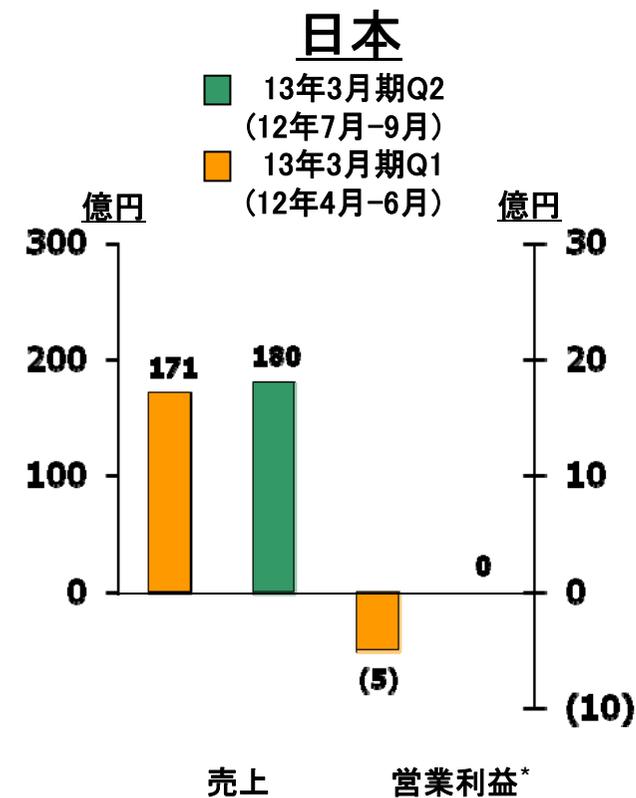
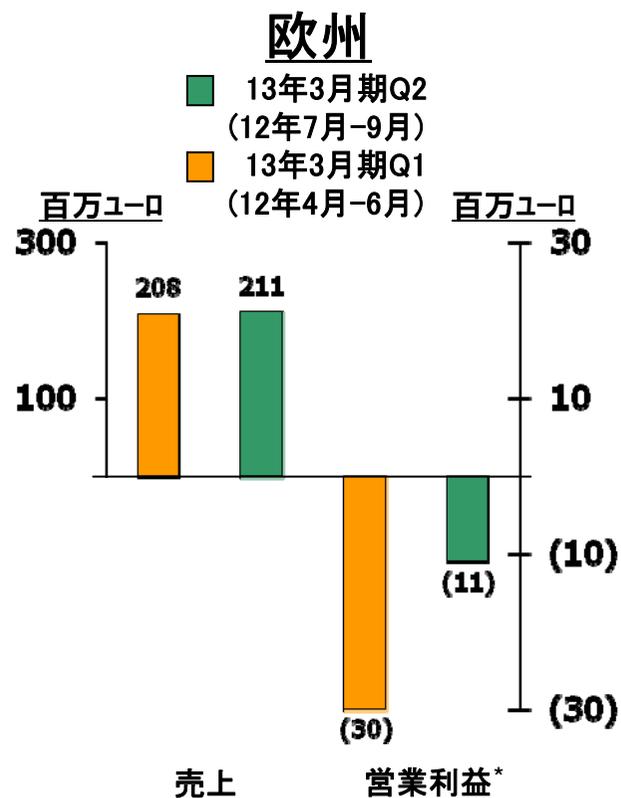


(億円)	日本	欧州	北米	その他地域	合計	営業利益率
建築用ガラス	(5)	(41)	4	16	(26)	-2%
自動車用ガラス	21	(3)	2	7	27	2%
高機能ガラス	25	4	0	3	32	10%
その他	(15)	(17)	(6)	(5)	(43)	
合計	26	(57)	0	21	(10)	0%
営業利益率	3%	-6%	0%	4%	0%	

\*: 個別開示項目前営業利益

# 建築用ガラス事業

## 2013年3月期第1四半期との比較



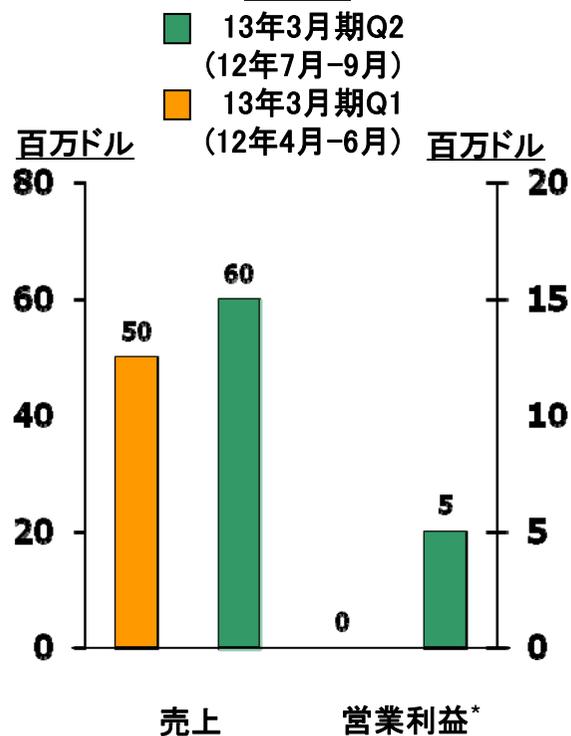
\*: 個別開示項目前営業利益

# 建築用ガラス事業

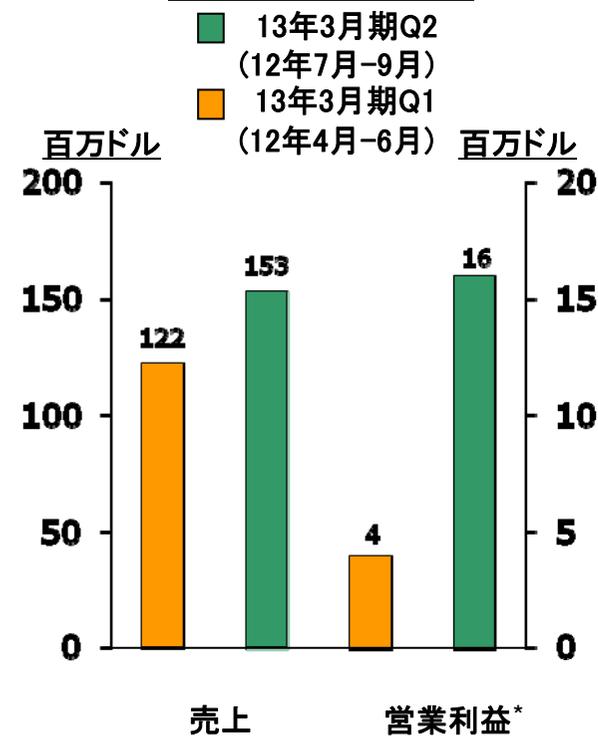
## 2013年3月期第1四半期との比較



### 北米



### その他地域\*\*

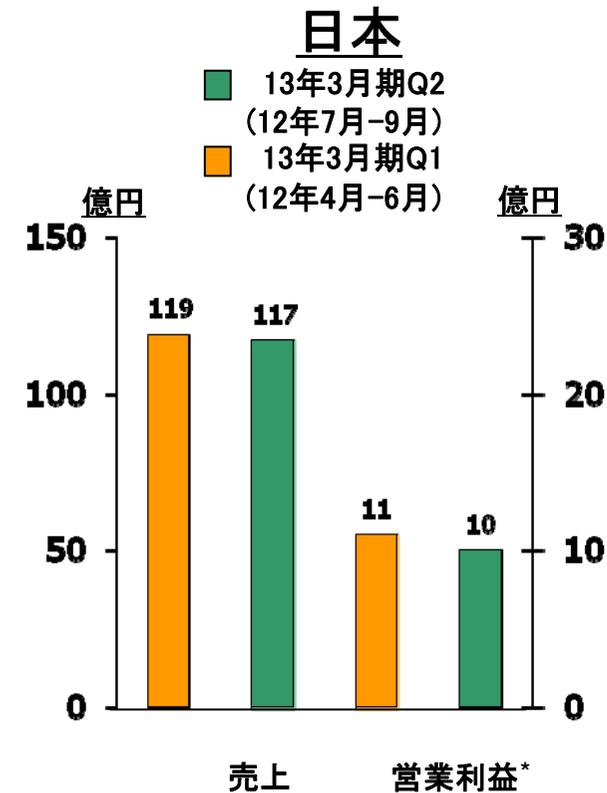
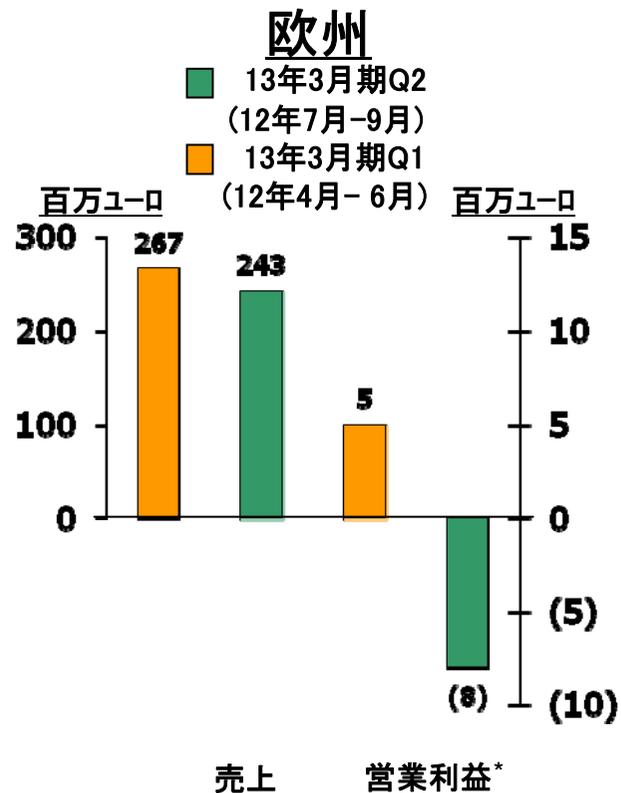


\*: 個別開示項目前営業利益

\*\* : その他地域は、アルゼンチン、チリ、中国、マレーシアおよびベトナム

# 自動車用ガラス事業

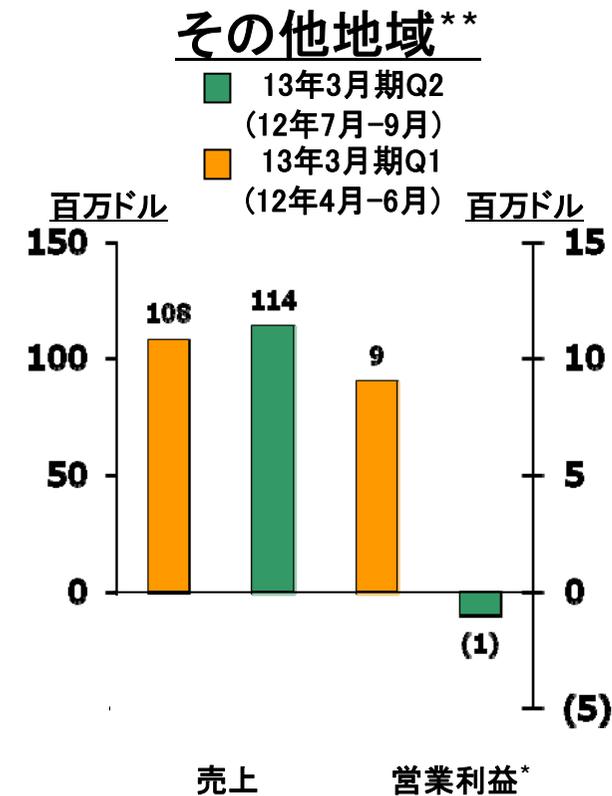
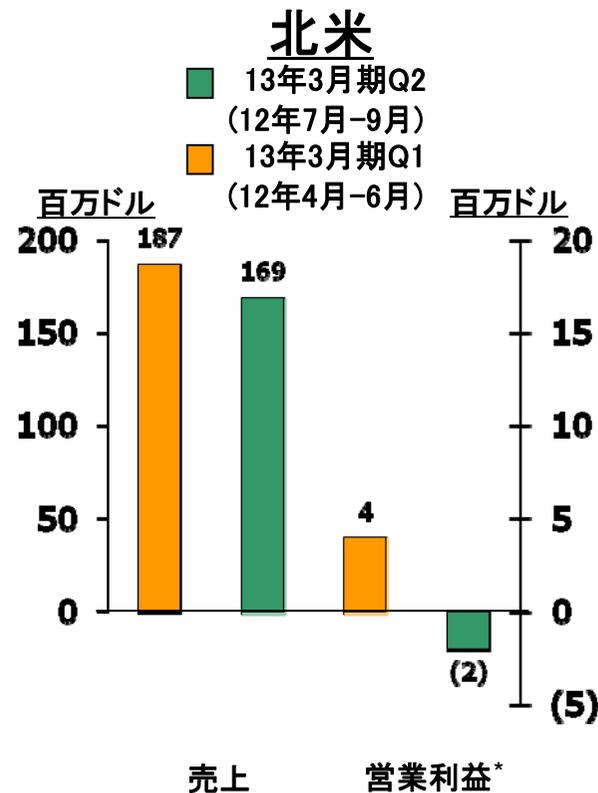
## 2013年3月期第1四半期との比較



\*: 個別開示項目前営業利益

# 自動車用ガラス事業

## 2013年3月期第1四半期との比較

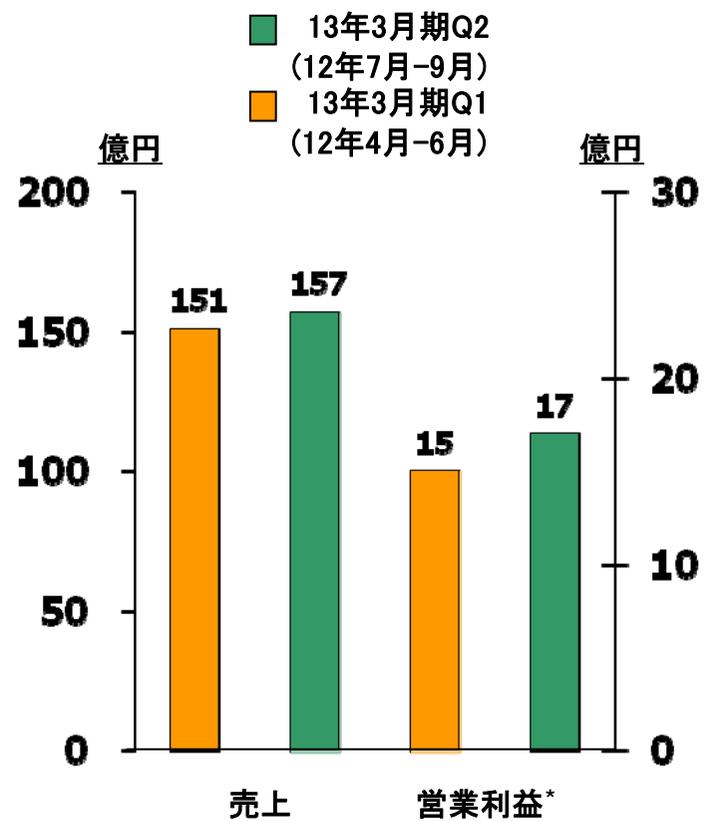


\*: 個別開示項目前営業利益

\*\* : その他地域は、ブラジル、アルゼンチン、マレーシアおよび中国

# 高機能ガラス事業

## 2013年3月期第1四半期との比較



\*: 個別開示項目前営業利益

## 為替レート



	2012年3期 4月- 9月期	2013年3月期 4月- 9月期	2013年3月期 通期予想
期中平均為替レート:			
円/英ポンド	129	126	125
円/ユーロ	113	101	100
円/米ドル	80	80	80
期末為替レート:			
円/英ポンド	119	126	
円/ユーロ	103	100	
円/米ドル	77	78	

**NSG**  
**GROUP**